



絵を見て、まちがいを10カ所見つけてね。
正解者のうち、抽選で5人に図書カードをプレゼントします。



応募方法

はがきまたはファクスに①答え(どちらかの絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想、ご意見などを書いて秘書広報課(〒443-8601 FAX 66-1192)へ。当選者と答えは、広報がまごおり6月号に掲載します。

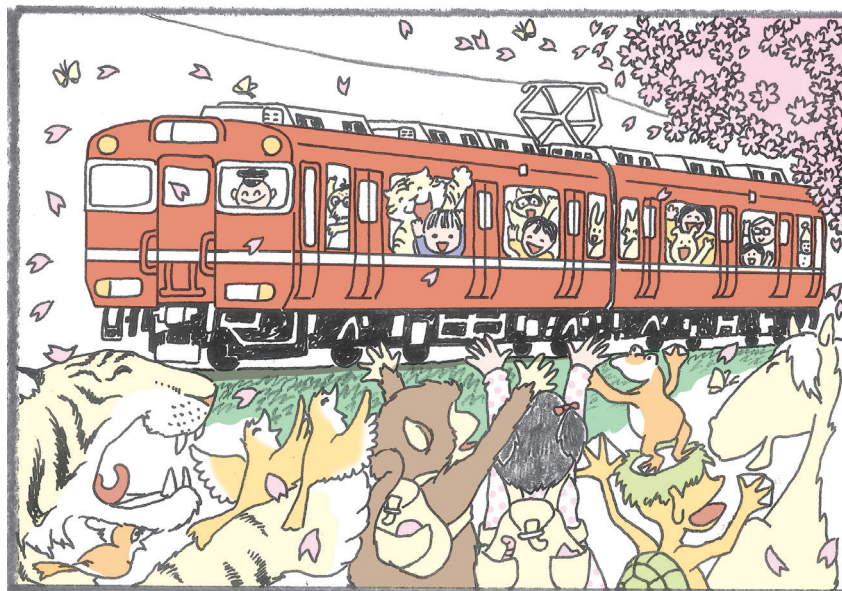
締切 4月15日(金)

2月号当選者

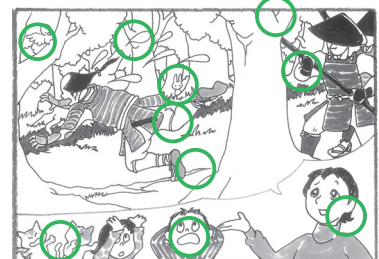
- 神谷 夏海(海陽町)
- 菊池ありあ(大塚町)
- 橋口 誠(形原町)
- 廣中さとみ(三谷町)
- 福島 颯真(水竹町)
(50音順・敬称略)



画:とうふねこ座
市川雅子



2月号の答え



赤い電車で春を楽しむ

3月も後半になると、「そろそろ春だよー」と声がかかったかのように暖かい日が続く顔を出します。街を見ても、売っているものや装飾品など、ふとしたところに春を感じるようになってきました。

例年より少し寒さが強かったこの冬は、蒲郡でも雪の積もる日もありました。久しぶりに雪だるま作ってみた人も多かったのではないのでしょうか。日本の春を象徴する桜は、過ぎ去る冬が寒いほど春に素敵な花を咲かせます。徐々に暖かい日が増えてきた今では、寒さを耐え忍んだ桜たちが、花芽をたくさんつけています。春になったら、満開の桜を見に出かけたいですね。

さあ、向こうからやってきた赤い電車には、電車の中からお花見をする人がたくさん!あ、動物さんたちも手を振っているよ!

